まつクリ便り

No.3 2010/8/31発行

院長メルマガ　Dr.フーのキトキト！整形外科散歩道
サイト　http://www.kitokito.cc
購読無料

医療法人社団　nagomi会

まつだ整形外科クリニック

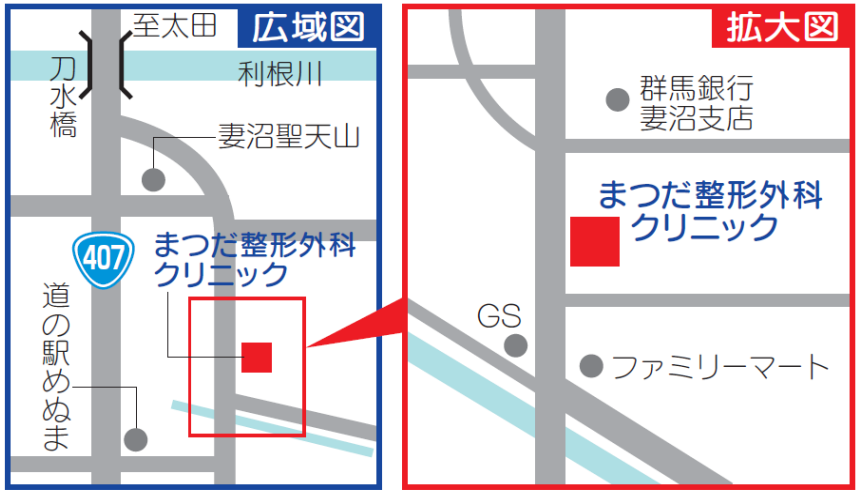
埼玉県熊谷市弥藤吾180-1
TEL: 048-567-0753
ホームページ：http://matsuda-seikei.jp/

【診療時間】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	○	○	休	○	○	○
15:00-19:00	○	○	診	○	○	13:00まで

休診日・・・水曜（第３週以外）・日曜・祝祭日
＊第３水曜　9:00-12:00 脳神経・内科・整形外科外来
*第３週水曜日は受付け８時４５分から、 診療は９時からとなります。

【交通案内＆地図】



バスをご利用の場合・・・高崎線熊谷駅(北口)より

朝日バス：妻沼下町下車　徒歩3分

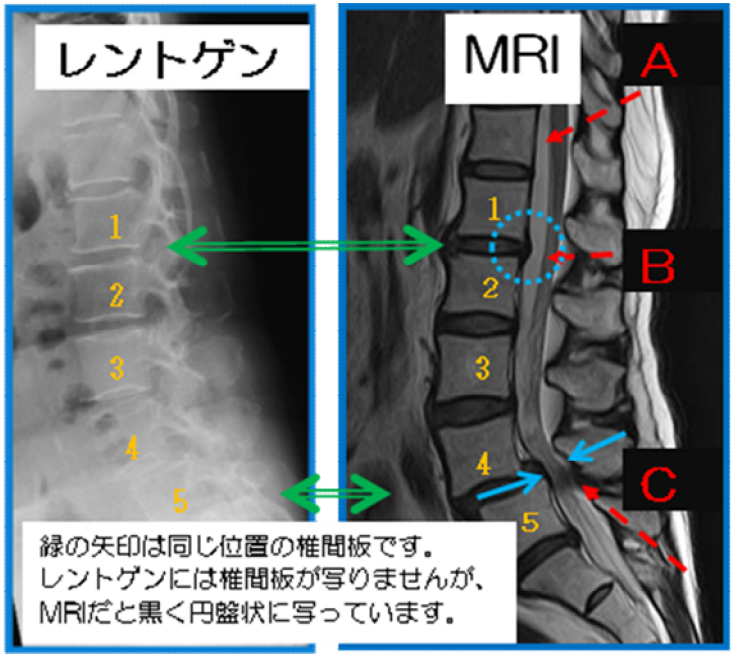
MRIのおはなし　腰椎（ようつい）編

今回はまつクリの秘密兵器?であるMRI（エム・アール・アイ）についてお話します。

MRIとはわかりやすく言えば、磁石を使って体の組織や臓器（筋肉、軟部組織、靭帯、軟骨、肝臓、脳）など、あらゆる物を画像にする装置のことです。磁石を使っているため、**痛みを伴わない体にやさしい検査**です。また人体を任意の断面で撮影できる最新の高度医療機器です。まつクリではMRI機器の中でも、最新鋭で画像が鮮明な1・5T（テスラ）のMRIを設置しました。一回の検査時間は**約15分～30分程度**で、レントゲン検査ではわからない病気を見つけだすことができます。

今回はその中でも腰のMRIについてお話します。椎間板（ついかんばん）ヘルニア、脊柱管狭窄症（せきちゅうかんきょうさくしょう）など、よく聞く病気ですが、これらの確定診断にはMRI検査は欠かせません。MRIはレントゲンには写らない、椎間板や脊髄、神経を映し出すことが可能です。次に、レントゲン写真と比較して、実際にまつくりで撮影した腰のMRI画像を提示してわかりやすく説明していきましょう。

この写真は同じ人のレントゲンとMRIの写真をわかりやすいように対比させています。



赤い点線の矢印は、腰椎を輪切りにした位置（場所）を示しています。上からA，B，Cの3つの画像を次に示します。

《ごあいさつ》

みなさん、こんにちは。まつクリ便り**3号**が完成しました～。楽しみにされていたみなさん、大変お待たせ致しました。

さて今回の特集は**MRI（エム・アール・アイ）**です。特に「腰椎編」と言う事で**腰**にフォーカスをあてて放射線科の松崎君とともに紹介させて頂きます。

レントゲンではわからない組織が鮮明に描出されます。みなさんにとって有用な検査になると思います。MRIを希望される方はお気軽にスタッフまでお声掛け下さいね。

ところで、みなさんの夏休みはいかがでしたか。私たち「まつクリ」もお盆を利用して夏休みを頂きました。その節はみなさんにもご迷惑をおかけしましたことをお詫びいたします。私は家族で富山に帰省してまいりました。私と妻の祖父母のお墓は富山にあります。まつクリ開業の報告と、今後も見守っていただけるようお願いしてきました。若いころは自分の努力でどうにでもなる（もちろん努力は最大の力です）と思っていましたが、最近はプラスαのご先祖様の有り難味をヒシヒシと感じます。大切にしていくつもりです。

素朴な疑問　Q&A

こむら返りはなぜ起きる?

ふくらはぎや足の裏の筋肉が突然けいれんを起こし、強い痛みを伴う「こむら返り」。夜寝ているとき、激痛が走ってあまりの痛さにベッドの上でかたまってしまった方も少なくないでしょう。このこむら返りは、**筋肉が強く収縮し続ける「異常収縮」の状態**です。ではなぜこのようなことが起きるのでしょう?

水分不足や筋肉の過労、電解質のアンバランス

人の体の細胞内にはカリウムイオン、血液中にはナトリウムイオンが多く含まれています。正常では、筋肉が収縮するときにはこれらのイオンがそれぞれ細胞の外と内へ移動します。ところが、**血液中の水分が不足**していたり、**電解質のバランスが悪い**と移動がうまくいかずに正常に収縮できなくなるのです。スポーツで汗をかいた時や妊娠中でカルシウムやマグネシウム不足の方や下痢などの脱水、糖尿病や腎不全、肝硬変などの方は起きやすくなります。予防には、カリウムやカルシウム、マグネシウムなどの電解質の補給するために、**野菜や果物、海藻類、牛乳や小魚などをバランスよく食べることが大切**です！

基本方針

何でもお話ください。患者さんの利益を第一に考え、**レベルの高い医療を提供**します。医療における良き相談窓口になります。

診療内容

整形外科・リウマチ科
リハビリテーション科

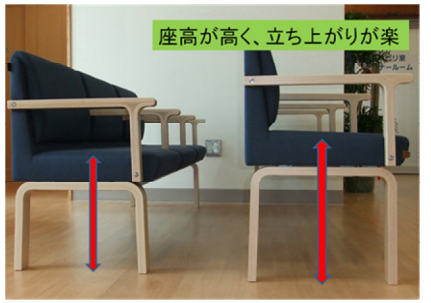
関節疾患（膝・股・肩・肘・手・指・足など）
リウマチ疾患
脊椎疾患（頚椎・胸椎・腰椎など）
スポーツ障害
骨粗鬆症（予防と治療）
外傷（骨折・靭帯損傷など）
小手術（腫瘍・腱鞘炎・ガングリオン・巻き爪など）
インフルエンザ予防接種

リハビリ室…頚椎・腰椎牽引器
電気治療機器
各種最新機器

待合室

検査室…MRI（オープンタイプ）

骨密度測定装置（DXA法）



まつクリ携帯サイト誕生～♪

まつクリの**携帯サイト**が完成しました～。まつクリにはホームページがありますが、パソコン用のサイトであり、携帯からのアクセスがとても不便でした。老若男女問わずに使用している携帯電話。誰でも容易にアクセスできる**携帯サイト**はみなさんからのリクエストでもありました。

内容はパソコンで閲覧できるものとほぼ同じですが、便利さでいえば数段上ですね。左のQRコードでみなさんの携帯に取り込んでください。随時更新予定です。みなさんからのリクエストお待ちしています～。

上のQRコードを携帯にあてれば簡単に取り込めます♪

■まつクリでの手術についてのお知らせ

現在、まつくりでは日帰り可能な外来手術を行っています。内容は**「指の腱鞘炎（ばね指）」**や**「巻き爪・陥入爪」**を主に行っています。その他小さな腫瘍摘出も可能です。基本的に**予約が必要**となります。

月曜日・木曜日・金曜日の午前外来終了後となります。また、巻き爪に関しては記憶合金製のワイヤーを使用した手術も行います。ドイツで開発された良好な成績がでている方法です。私が研修に参加して、この手術を行える証明を頂いています。このワイヤーを使用する手術は保険の適応にはなりません。**自由診療**となりますので、詳しくはスタッフにお尋ねください。

＊休診日（水曜日）の手術について

まつクリは水曜日を休診日にさせていただいていますが、休んでいるわけではありません（苦笑）。奇数週は軽井沢病院で外来と手術、偶数週は主に太田の堀江病院で**人工関節の手術**をしています。地元の方はもちろん、遠方では福島や長野の方も受けられています。2か月先まで予約が埋まってきました。手術でお悩みの方・友人知人でお悩みの方がいましたら相談に乗りますので、ご連絡ください。

院　長　紹　介

院長：　松田　芳和（まつだ　よしかず）

【略　歴】

昭和４２年　富山県生まれ　行田市公立小・中学校出身
昭和６１年　熊谷高校卒業
平成　６年　富山大学医学部卒業
平成１７年　Florida Orthopaedic Institute 留学
平成１９年　湘南鎌倉人工関節センター　整形外科部長
平成２２年　５月１日　まつだ整形外科クリニック開院

【資　格】

日本整形外科学会認定　専門医-
日本整形外科学会認定　リウマチ専門医
日本体育協会公認　スポーツドクター

【主な業績】

平成１７年　第７回欧州整形外科学会　優秀演題賞
平成１８年　John Insall Traveling Fellow（日本人２人目）
平成１９年　JOA-HOKA（日本―香港）Travelling Fellow

＜その他＞　講演・学会発表・論文掲載など多数

「編集後記」院長の独り言

「まつクリ便り」第3号。いかがでしたか？MRIはみなさんにとってとても有用な検査ですが、ほとんどのクリニックには設備されていません。また、設備されている総合病院でも予約で数週間待たされることが多いのが現状です。まつクリでは**当日、もしく数日以内で撮影が可能**です。ぜひ、利用して下さいね。

最近、有難いことに講演依頼を多くいただきます。人の良い？私は断り切れずに先日も札幌で**「人工関節置換術」**を行う**整形外科医向け**に講演をしてきました。今月末にはインド、来月は神戸と中国は上海での講演依頼を相次いでいただきました。いやぁ～。体が持ちましぇん（嬉し涙）。有難いのですが、今回は断りました。人の良い？私としては非常に心苦しかったのですが。まつクリがもう少し落ち着いたら積極的に参加したいと思っています。

ところで、先日あの世界的に有名な指揮者である小澤征爾さんが復帰されました。私は昨年ウィーンで行われた学会に参加した時にお見かけしました。嬉しかったです！それではまた次回のまつクリ便りをお楽しみに～！（院長）

輪切りにしたMRI画像

画像Aの黄色の点線で囲まれている場所が脊柱管です。圧迫はなく正常といえます。Bは赤線の矢印のところで圧迫されています。これが**椎間板ヘルニア**です。

画像Cでは赤の矢印で囲まれている脊柱管が狭くなっています。これが**脊柱管狭窄症**です。このように、レントゲンではわからない椎間板や神経を正確に描出できるのがMRIです。腰痛、下肢の痛みやしびれでお困りの方は一度MRI検査をお勧めします。

放射線科　★松崎＆院長